

令和2年 四国内一級河川の水質現況を公表

～四国で2河川(仁淀川・四万十川)が「水質が最も良好な河川」と判定～

この度、令和2年(1月～12月)の四国管内8水系22河川55地点※(類型指定52地点)における水質状況をとりとめましたのでお知らせします。

○水質が最も良好な河川 【全国版パンフレット p3】

全国の「水質が最も良好な河川」として、仁淀川水系仁淀川が3年連続、渡川水系四万十川は2年連続で選ばれました。

○令和2年水質調査結果 【パンフレット p7】

環境基準(主にBOD)の満足した調査地点の割合は、平成25年から90%以上(令和2年:96.2% 50地点/52地点)であり、良好な水質を保っています。

○住民との協働による調査 【パンフレット p10～13】

重信川は住民参加が特に多かった調査地点として全国1位となっています。

○ダイオキシン類調査 【パンフレット p16】

すべての調査地点で、水質・底質とも環境基準値を満足しました。

○特集・コラム

- ・肱川水系矢落川水質浄化事業について (パンフレット p1～4)
- ・ゆきかう那賀川推進会議の取組みについて (パンフレット p20～22)

○全国の水質現況も同時記者発表(国土交通省本省HPを参照)

http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/

※四国地方整備局、水資源機構吉野川本部では、一級河川(直轄管理区間)において、水質調査を実施。

令和3年7月1日

国土交通省四国地方整備局

お問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 河川部 水災害予報センター

TEL: 087-811-8320 (直通)

水災害予報センター長: 青木 研 (内線 3851)

◎水災害対策専門官: 宮崎 泰典 (内線 3852)

◎: 主たる問い合わせ先